

放送業界からかぶり物職人へ

魅つけた！「クスッ」と笑ってくださるかぶせ屋です

あの人

山口亜希子さん（室の木町）



かぶり物を作ろうと思ったきっかけは？

ラジオ放送局「FMはつかいち」に勤務していたとき、先輩にかぶり物を被るよういわれ、ラジオ局をPRするためにかぶり物を被って番組のレポートをしたり、放送中も被って放送しました。すると最初は怪しまれたりしたけど、注目してもらえるようになり、お客さんが笑顔になってくれ、みんなが集まってくるようになりました。

かぶり物の不思議な力を感じるようになりました。

しかし、市販のものでは自分で気に入ったものが少なく、「もっとお客さんを喜ばせたい」「見て笑ってびっくりさせたい」という思いから、自分で作ろうと思いました。

ラジオ局を退職することになり、2012年4月、「かぶりもの職人」として、facebookに登録しました。

これまで自分で頑張ってやりたいことを実現するために仕事をしていましたが、精神的にまいっていたときでもあり、「流れに任せちゃえ…ダメならやめよう」と思いました。そのとき、ふっと力がぬけ、その瞬間に作ったものをお客さんが喜んでくれました。

そして、facebookを通じて、いろんな方とつながるようになり注文が入るようになりました。

企業のキャラクター作り

イラスト → 型紙 → 完成

タオルで作る「かぶりんぱっ」



これからの願いは？

お手伝いをしてもらっている友人から「子育てでフルには働けないけど、お手伝いさせてもらうことであなたを通じて社会とつながっているのよ」といわれ、かぶり物を作ること子育て世代の人の役に立ちたいと思うようになりました。かぶり物で稼ぐのは難しいけれど、気軽に集まってもらって一緒に製作をし、**社会とつながりを持ちたいと思う人の手助けが出来たらと思います。**そしてかぶり物で知り合ったご縁で、いつか、かぶり物サミットを開催したいですね。かぶり物が好きな人は楽しいことをしたい人だから、その人たちとつながればと思います。また、岩国に関するものを作って岩国の振興にも努めたいと思っています。

今回の「さくら21」のテーマ「女のホンネ」について何か感じたことはありますか？

昔から、男だから女だからという不満みたいなものはあまりないです。

男女を問わず、社会の一員としてやるべきことをすることが大切だと思っています。



インフォメーション

これから開催予定の講座

エンパワーメント講座

～男女共同参画社会をめざして～

10月9日（木）13:30～15:00

岩国市民会館第4研修室

講師 磯野 恭子氏

（NPO法人やまぐち男女共同参画会議顧問）

・なぜ、男女共同参画社会の実現が望まれるのか？

～いざという前に知っておきたいこと～

10月29日（水）13:30～15:00

岩国市民会館第4研修室

講師 山永 則宏氏

（特別養護老人ホーム光葉苑施設長）

キャラバン・メイト

・介護が必要になった時に、家族が協力して、制度も活用して、抱え込まない介護術！仕事や家事、休養など生活バランスの整った暮らしをするために知っておきたいこと！

～旬な食材にこだわった和食料理教室～

11月12日（水）9:30～13:30

岩国市地方卸売市場調理講習室

講師 岩国市地方卸売市場水産物取引協議会

・魚のさばき方や調理法をプロが伝授

メニュー : お楽しみ!!

料理材料代: 500円

持参品 : エプロン、バンダナ、ふきん2枚

男女共同参画キーワード

育児休業給付金

育児休業給付金は、平成26年4月1日以降に開始する育児休業からは、育児休業を開始してから180日目までは、休業開始前の賃金の67%となります（これまでは全期間について50%）。

※支給額には上限額、下限額などがあります。

詳しくはハローワーク岩国へ ☎ 21-3281

《父親の育児休業促進》

- ・育児休業は女性だけでなく、男性も当然に取得できます。また、父母がともに育児休業を取得する場合、育児休業取得可能期間を子が1歳2か月に達するまでに延長することができます。
- ・ママが専業主婦の場合や、育児休業中でもパパは育児休業を取得できます。
- ・育児休業給付金が拡大した今こそパパが育児休業を取るチャンスです。たとえば、ママが6か月育児休業を取得後、パパが6か月育児休業を取得すれば、合わせて1歳2か月まで67%（手取り賃金の約8割）の給付が支給されます。

詳しくは山口労働局雇用均等室へ ☎ 083-995-0390

「さくら21」編集委員を募集します

対象
男女共同参画に関心のある人で市内に在住・在勤の20歳以上の人（若干名）

活動内容
情報紙の編集会議を年10回程度開催

申し込み方法
所定の応募申込書に「男女共同参画社会を実現するために」をテーマにした800字程度の提言文（様式は問いません）を添えて、10月31日（金）までに提出してください

申し込み・問い合わせ 男女共同参画室
☎ 29-5340

編集後記

“男のホンネ、女のホンネ”…普段なかなか聞けないたくさんのホンネを聞かせて頂きました。忙しい日常の中で“相手の立場になって考えてみる”というきっかけになればうれしいです。

編集委員（塚本 村中 富士山 佐伯）

さくら21 2014・秋17号（平成26年9月15日発行）

編集 岩国市の男女共同参画のための情報紙編集委員会 〒740-8585 山口県岩国市今津町一丁目14番51号

発行 岩国市総務部人権課男女共同参画室 TEL 0827-29-5340 FAX 0827-21-1660

岩国市男女共同参画のための情報紙

さくら21

2014・秋 17号

平成26年度男女共同参画講座を開催しました

親子クッキング教室

ワーク・ライフ・バランス講座

みんなで楽しく作りました！

講師 胃甲 小百合 先生（栄養士）

8月2日（土）に岩国市地方卸売市場2階調理講習室にて15組の親子が参加し、「わたしもボクも☆みんな活き活き」のDVD鑑賞をしたあと「親子クッキング教室」を開催しました。

メニュー
オムライス
チキンとコーンのサイコロサラダ
トマトのジュレスープ
フローズンヨーグルトアイス
スイカジュース

お父さんも頑張りました

たまごうまく焼けるかな

バセリみじん切り根気よく！

特集 男のホンネ・女のホンネ